



□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
 ●：無料 ●：割引 ●：特典のマークをつけています。
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
 欄内下段をご覧ください。

1 青森県近代文学館 無 特



青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展等も開催しています。

- 無料
- オリジナルクリアファイルプレゼント(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～17:00
 休 11月13日(水)
 所 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階
 問 017-739-2575



1-1 新収蔵資料展示「長部日出雄 新収蔵資料—長部日出雄生誕90年—」

◎9月27日(金)～11月27日(水)
 弘前市出身の直木賞作家・長部日出雄について、近年新たに収蔵された原稿や台本を中心に展示します。

1-2 企画展「あおもりの校歌」

◎12月7日(土)～3月23日(日)
 青森の作家や有名作家が作詞・作曲した青森県内各地の校歌について調査し、作家と学校の繋がりを紹介します。

2 三内丸山遺跡センター 無



特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

- 中学生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 第4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 青森市三内字丸山305
 問 017-766-8282



3 青森公立大学 国際芸術センター青森 無



地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作(アーティスト・イン・レジデンス、AIR)、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

- 無料

時 9:00～19:00
 所 青森市合子沢字山崎152-6
 問 017-764-5200



4 弘前れんが倉庫美術館 無



約100年前に酒造工場として建てられ、戦後はシードル工場としても使用された煉瓦造の建物を改修した美術館です。建築や地域に合わせた現代アートを展示しています。

- 高校生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
 所 弘前市吉野町2-1
 問 0172-32-8950



5 弘前学院外人宣教師館 無



尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

- 無料

時 9:00～16:00
 休 月・土・日・祝・休日
 所 弘前市大字総町13-1
 問 0172-36-5224

6 八戸市美術館 無



「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、八戸ゆかりの収蔵品をはじめとした展覧会やプロジェクトを行なっています。

- 常設展示「コレクションラボ」のみ無料

時 10:00～19:00
 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
 所 八戸市大字番町10-4
 問 0178-45-8338



6-1 コレクションラボ008 彩る書

◎7月13日(土)～10月28日(月)
 濃淡や筆致などを感じながら、書の作品に面白みや趣の彩りを加える楽しみ方を探ります。

6-2 コレクションラボ009 リビングルーム

◎11月2日(土)～2月24日(月・振休)
 リビングルームに見立てた展示室で、リラックスして作品をご鑑賞いただけます。

7 八戸市博物館

八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しみ映像とともに視聴できます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)
所 八戸市大字根城字東構35-1
問 0178-44-8111



7-1 秋季特別展

◎10月5日(土)～11月24日(日)

八戸が歩んできた歴史の分岐点にあって、大きな役割を果たした3人の女性に目を向けます。数少ない資料を手掛かりに、各時代の背景を踏まえながら、彼女たちの実像に迫ります。

8 八戸市南郷歴史民俗資料館

昭和をテーマにした展示です。アメリカから日本全国に送られた「青い目の人形」の1体「メリーちゃん」を展示しています。また、戦時中のトーチカや戦後の町並みを再現しています。

●中学生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)
所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1
問 0178-83-2443



9 是川縄文館

是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 八戸市是川字横山1
問 0178-38-9511



9-1 企画展「合掌土偶国宝指定15周年記念-合掌土偶ができたころ」

◎10月5日(土)～11月24日(日)
合掌土偶が出土した風張1遺跡をはじめとする、縄文時代後期の遺跡と出土品を紹介し、合掌土偶をつくった縄文人の暮らしに迫ります。

9-2 企画展考古学講座

◎10月26日(土) 14:00～16:00

企画展にちなんだ講演会を開催します。

9-3 是川縄文の日

◎11月3日(日・祝) 9:00～17:00

是川縄文館を無料開放します。



9-4 遺跡調査報告会

◎11月9日(土) 14:00～16:00

令和6年度の市内遺跡の発掘調査成果を報告します。

10 八戸市史跡根城の広場

根城は、建武元年(1334)南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復元整備されています。

●無料(11月3日(日・祝)、8日(金)～17日(日)) ※11月11日は休場日

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(第1月曜日、祝・休日を除く)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)
所 八戸市大字根城字根城47
問 0178-41-1726



10-1 鎧と小袖姿で記念撮影

◎11月9日(土)、10日(日) 10:00～16:00

史跡根城の広場の本丸跡主殿内で鎧や小袖を無料で着用して記念撮影ができます。当日はイチョウWeek! 期間中で入場無料となります。

10-2 イチョウWeek! (入場無料)

◎11月8日(金)～17日(日) ※11日は休場日

築城当時からあると言われている根城本丸の大銀杏は落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹は圧巻です。

11 十和田市現代美術館

人間と自然をテーマに、草間彌生、奈良美智など世界で活躍するアーティストの作品を展示しています。館内だけではなくまちなかにも作品が点在し、まち全体でアートを楽しむことができます。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 十和田市西二番町10-9
問 0176-20-1127



12 十和田市馬事公苑 称徳館

馬産地として発展した歴史を持つ十和田市の馬事文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。様々な角度から、馬の歴史や文化を学べる施設となっています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 十和田市大字深持字梅山1-1
問 0176-26-2100



12-1 民話を楽しむ日 2024秋

◎10月27日(日) 10:30～14:00(予定)

馬とともに暮らした南部地方の民家を模したステージで「語りべ」による南部弁と津軽弁の民話を上演します。(その他の演目も予定しております。)

13 青森県立三沢航空科学館

青森県の航空史や科学技術・宇宙開発などについて、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。屋内外にあわせて18機の航空機(実機や復元機等)をダイナミックに展示しています。

●【中学生以下限定】常設展示のみ無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 三沢市大字三沢字北山158
問 0176-50-7777



13-1 デジタル体験創造フェア

◎11月2日(土)、3日(日・祝) 10:00～17:00(3日は15:00)

【問合せ】017-734-9163

青森県内外の企業がブースを設置し、最新のデジタル技術を体験することができるイベントです。

14 寺山修司記念館

三沢市ゆかりの芸術家・寺山修司の多才な活躍を総合的に紹介。机の引き出しの中を懐中電灯で照らすユニークな展示が魅力です。企画展示やイベントなどを随時開催します。

●中学生以下無料(毎週土曜日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 三沢市三沢字津代平116-2955
問 0176-59-3434



14-1 特別企画展2024「青女たち・女神たち 寺山修司の女性論」

◎6月11日(火)～12月1日(日)第1期
テーマは「女性×寺山修司」。写真家鎌田正義が撮った「青女論」のミュージアム像を道しるべに、寺山修司と併走したたくさんのきらめく才能に光をあてます。

15 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)

館内に大型竪穴建物を復元し、重要文化財・遮光器土偶の精巧なレプリカや藍胎漆器など約500点の資料を展示。令和5年4月にショップも新設しリニューアルしました。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日の場合は翌平日)
所 つがる市木造若緑59-1
問 0173-42-6490



16 つがる市森田歴史民俗資料館

人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることがができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00
休 月・火・木・金曜日
所 つがる市森田町森田月見野340-2
問 0173-26-2201



17 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

亀ヶ岡石器時代遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。縄文人の高い芸術性や高度な精神性を感ずることができます。

●無料(10月26日(土)～11月4日(月・振休))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日の場合は翌平日)
所 つがる市木造館岡屏風山195(木造農業者トレーニングセンター「縄文館」内)
問 0173-45-3450



18 大平山元遺跡展示施設むーもん館

2024年4月26日オープンの大平山元遺跡展示施設「むーもん館」は、大平山元遺跡の価値や魅力を伝える施設です。旧石器時代から縄文時代のくらしの移り変わりなどを学ぶことができます。

●無料(10月27日(日))

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺46-4
問 0174-22-2577



18-1 むーもんマルシェ

◎10月27日(日)
【会場】平館交流センター(旧平館小学校)(外ヶ浜町字平館根岸小川1251)
【問合せ】0174-31-1233
町民文化祭の会場内にて「むーもんマルシェ」を開催します。大平山元遺跡もりあげ隊キャラクター「むーもん」のグッズや、外ヶ浜町の名産品などがお買い求めいただける物販販売があります。

19 常盤ふるさと資料館あすか

当町出身の世界的木版画家・高木志朗や円平仁(のぶひらじん)の収蔵作品展をはじめ、町内外の美術や写真・書道など様々な企画展を開催しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 藤崎町大字水木字村元15-1
問 0172-65-4567



20 中泊町博物館

無



ストープ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:45(最終入館16:15)

休 月曜日、第4木曜日、祝・休日

所 中泊町中里字紅葉坂210

電 0173-69-1111



23 第24回佐井村郷土芸能発表大会



◎11月3日(日・祝)

13:00～16:00

【会場】津軽海峡文化館アルサス
(佐井村大字佐井字大佐井112)

【問合せ】0175-38-4506

佐井村内で伝承される郷土民俗芸能を広く一般に公開し、無形民俗文化財伝承活動への理解と認識を深める。



24 階上町民文化祭



◎11月2日(土)、3日(日・祝)

9:00～15:30

【会場】ハートフルプラザ・はしかみ
(階上町大字道仏字天当平1-87)
他

【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、産業展・物販のほか、郷土芸能などの様々なステージ発表や、歴史展、講座体験教室など多彩なイベントを行います。



21 七戸町立鷹山宇一記念美術館

無



「現代日本の希有な幻想画家」と称された七戸出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料(10月26日(土)～11月17日(日))

時 10:00～18:00(最終入館17:30)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 七戸町字荒熊内67-94

電 0176-62-5858



21-1 Art to You! 障がい者芸術世界展 IN しちのへ 2024

◎10月26日(土)～11月17日(日)

10回目となる障がい者公募展は作品公募を全世界に拡大。審査で選定された入選作品を約130点展示いたします。青森県では昨年に続き2回目の開催となります。

22 六ヶ所村立郷土館

無特



六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,700年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料

●【先着50名様限定】来館記念缶バッジプレゼント
(10月26日(土)～11月24日(日))

時 9:00～16:00

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 六ヶ所村大字尾駈字野附535

電 0175-72-2306

